

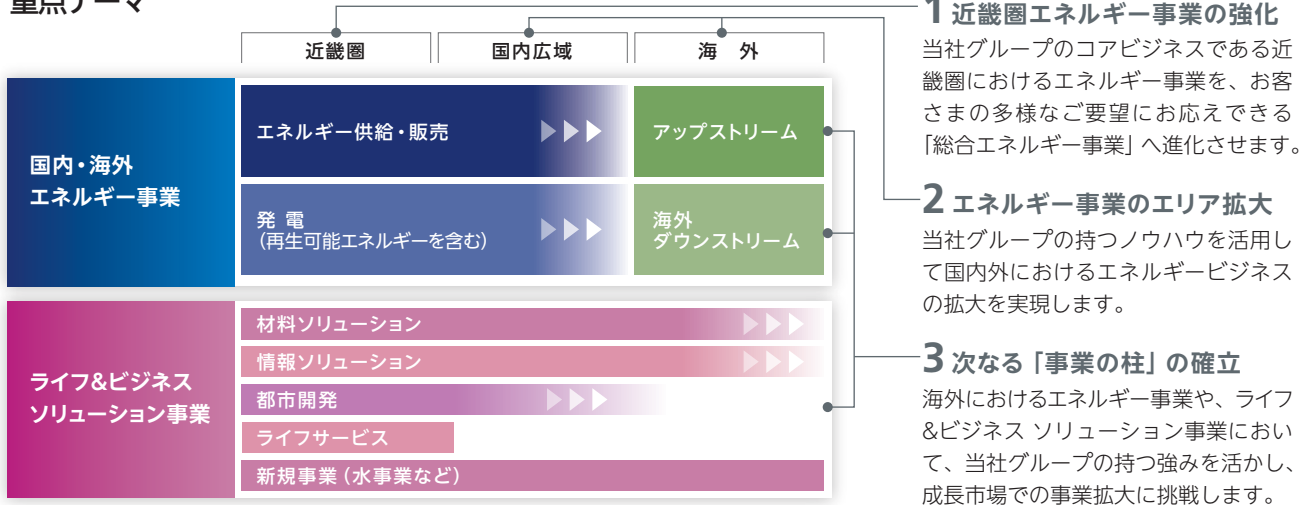
# 2017年3月期 大阪ガスグループ経営計画

## 大阪ガスグループ中期経営計画「Catalyze Our Dreams」における位置づけ

当社グループは長期経営ビジョン「Field of Dreams」で示した方向性を維持しつつ、2015年3月期からの3か年を対象とする、中期経営計画「Catalyze Our Dreams」を策定しています。2017年3月期は、先行き不透明で振れ幅の大きい事業環境が続きますが、将来に亘って持続的で力強い成長を実現するための取り組みを進めます。2018年3月期のガス市場の小売全面自由化に向けた準備を行うとともに、電力小売事業の早期拡大を目指します。また、都市ガス・LPG・電力などのエネルギー供給に加え、様々な付加サービスを組み合わせ、お客さまへ質の高い提案を進めます。あわせて、製造・供給基盤の強化、新規電源の開発を推進し、海外エネルギー事業・ライフ&ビジネス ソリューション事業の拡大にも積極的に取り組みます。

## 大阪ガスグループ 中期経営計画「Catalyze Our Dreams」(2015年3月期-2017年3月期) 概要

### 重点テーマ



### 目標とする経営指標

		2021年3月期
収益性指標	ROA	4.5%
	ROE	9.0%
健全性指標	D/E比率	0.7倍程度
	自己資本比率	50%以上
株主還元	連結配当性向	30%以上*
	自社株式取得	投資や財務の状況などを総合的に勘案し、機動的に実施

### 投資計画 新規事業拡大投資 (2015年3月期-2021年3月期)

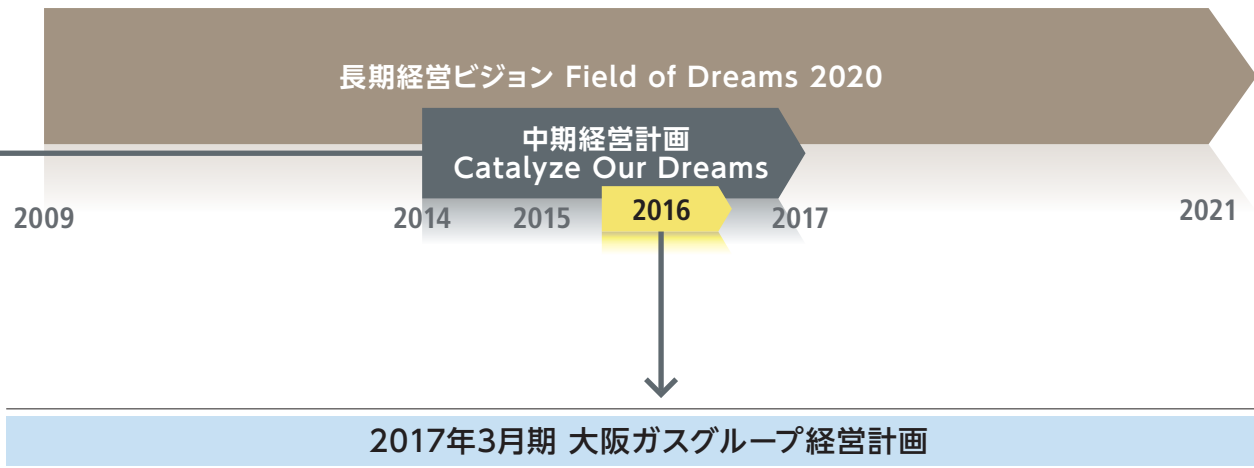
	Catalyze Our Dreams計画 (億円)	
国内エネルギー事業	2,500	(800)
海外エネルギー事業	3,600	(1,800)
ライフ&ビジネス ソリューション事業	1,600	(800)
投資額合計	7,700	(3,400)

※( )内は2015年3月期から2017年3月期の投資計画

※短期的な利益変動要因を除く

## 重点テーマの実現に向けた主な取り組み

国内エネルギー事業	海外エネルギー事業	ライフ&ビジネス ソリューション事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>①広島ガス株式会社とLNG供給契約を締結。(2014年7月)</li> <li>②山口県宇部市における石炭火力発電事業の検討および準備のために、山口宇部パワー株式会社を設立。(2015年3月)</li> <li>③兵庫県姫路市における天然ガス火力発電事業の検討および準備のために、姫路天然ガス発電株式会社を設立。(2016年4月)</li> <li>④電力小売事業に参入。ご家庭、飲食店などの低圧分野のお客さまへの供給を開始。(2016年4月)</li> <li>⑤「エネファームtype S」の新製品を発売。(2016年4月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①米国フリーポートLNGプロジェクトにおいて最終投資意思決定を行い、プロジェクトファイナンスによる融資契約を締結。(2014年10月)</li> <li>②米国セントチャールズ天然ガス火力発電事業へ参画。(2015年4月)</li> <li>③タイにおいて、PTT Public Company Limited (タイ石油公社)の子会社との共同出資により、タイ国内でエネルギーサービス事業を行う共同会社を設立。(2015年11月)</li> <li>④イタリアの都市ガス配給会社であるEro gasmet S.p.Aに資本参画。(2015年12月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①大阪ガスケミカル株式会社と子会社の日本エンパイロケミカルズ株式会社を合併。(2015年4月)</li> <li>②無機系吸着剤や樹脂添加材などの製造・販売を行う水澤化学工業の株式を取得し、グループ化。(2015年4月)</li> <li>③株式会社オージス総研と大阪ガスグループの大阪ガス行動観察研究所株式会社を合併。(2015年7月)</li> </ul>



## 事業活動

国内・海外エネルギー事業

### エネルギーマーケットビジネス

- 電力・ガス小売全面自由化に向けた着実な準備の推進
- 「新しい時代のエネルギーマーケット」としてお客さまのニーズにお応えする様々なサービスの提供
- 分散型エネルギーシステムの普及促進
- エネファームtype Sを活用したお客さま先の余剰電力を買い取り、小売電源として活用する事業の開始



エネファームtype S

### 都市ガスの安定供給

- ガス小売全面自由化に向けた、業務フローの整備、システム対応など、ガス導管事業者として万全の準備を推進
- 供給安定性の向上を目的とした新規高圧幹線の建設に向けた検討
- 経年設備の改修、総合防災訓練などの実施（地震・津波など災害対応力の向上）



総合防災訓練

### 発電ビジネス 広域エネルギービジネス

- 新たな電源の取得に向けた活動の推進
- 国内外におけるLNGトレーディングの拡大
- 他エネルギー事業者さまと連携した電力販売の実施

### 天然ガス調達 海外アップストリームビジネス

- 調達先の分散や契約価格指標の多様化、天然ガス液化・開発プロジェクトへの参画などによる安定的かつ経済的な天然ガス調達の推進
- 参画済みのプロジェクトの推進
- 新たな権益の取得検討



フリーポートLNGプロジェクト(完成予想図)

### 海外ダウンストリームビジネス

- 北米、東南アジアを中心に発電・エネルギーサービス・ガス販売・LNG基地など、幅広い領域での事業参画を検討
- 参画案件への関与を通じて各地域、各事業の運営ノウハウを取得し、さらなる事業拡大につなげる



セントチャールズ天然ガス火力発電所(建設中)



タイ・PTT社と共同でエネルギーサービス会社を設立

ライフ&ビジネスソリューション事業

### ライフ&ビジネス ソリューション事業

**材料ソリューション**  
事業の多軸化に向けた新商品の開発・用途拡大

**情報ソリューション**  
エネルギー・金融・製造業向けシステム開発ビジネスの拡大

**都市開発**  
高品質な住まいの提供

**技術開発**  
次世代材料の開発



フルオレンセルロース



クラウド型メーターデータ管理サービス



ジ・アーバネックス  
京都三条通

## 収支計画 (グループ連結)

	2017年3月期計画 (億円)	増減率 (%)
売上高	11,705	▲11.5
営業利益	855	▲41.7
経常利益	780	▲42.2
当期純利益	520	▲38.3
ROA	2.8%	—
ROE	5.4%	—

前提: 原油価格 (JCC) 上期40ドル/バレル、下期45ドル/バレル 為替レート120円/ドル

原油価格と為替レートの変動による経常利益への感度 | 原油価格1ドル/1バレル: ±10億円 為替レート1円/ドル: ±6億円

## 投資計画

	2017年3月期計画 (億円)	増減率 (%)
既存事業品質向上投資	515	▲7.9%
新規事業拡大投資	1,500	+53.3%
国内エネルギー事業	325	—
海外エネルギー事業	755	—
ライフ&ビジネスソリューション事業	420	—
投資額合計	2,015	+31.0